

## 議案第 1 号 直行坂東号の中間評価と令和 8 年度の運行について

## &lt;議案要旨&gt;

直行坂東号については、令和 8 年度も現在の運行を継続する。

## 1 直行坂東号の概要・経過

- ・東京方面への交通利便性向上による転出抑制及び定住促進を図ることを目的に、守谷駅と本市を結ぶ通勤・通学者向けの直行型路線バスとして、平成 28 年 3 月から運行を開始した。
- ・運行内容としては、(株)関東鉄道が運行する既存の路線バスが運行しない時間帯を補う形で、平日の朝 1 便（岩井 BT→守谷駅）と夜 2 便（守谷駅→岩井 BT）を、速達性の高い直行型の経路で運行している。
- ・次年度の運行については、本会議において中間評価を行い協議することとしている。  
※目標値 ⇒ 1 便あたり平均利用者数 3 人以上

## 2 利用状況

1 便あたりの平均利用者数

目標値		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7 (4~9 月)
3.0 人以上	⇒	2.4 人	1.2 人	1.6 人	3.2 人	3.9 人	4.2 人	3.6 人
(内訳) 6:45 岩井 BT 発		3.8 人	2.2 人	2.5 人	5.4 人	7.3 人	8.0 人	5.7 人
19:00 守谷駅発		1.2 人	0.9 人	1.2 人	2.7 人	2.7 人	2.8 人	3.0 人
20:45 守谷駅発		2.1 人	1.0 人	1.0 人	1.4 人	1.5 人	1.9 人	2.0 人

※詳細は裏面のとおり

## 3 中間評価

- ・令和 7 年度（4~9 月）における 1 便あたりの平均利用者数は 3.6 人で、目標値の 3.0 人を上回っている。
- ・令和 6 年度の全体利用者数は、過去最高の数値となったが、令和 7 年度は減少傾向にある。便別の内訳を見ると、特に朝の便（岩井 BT→守谷駅）の利用が減っており、夜の便（守谷駅→岩井 BT）は微増している。

## 4 令和 8 年度の運行について

令和 8 年度も現在の運行を継続する。

## 《直行坂東号の利用状況》

